三菱重工

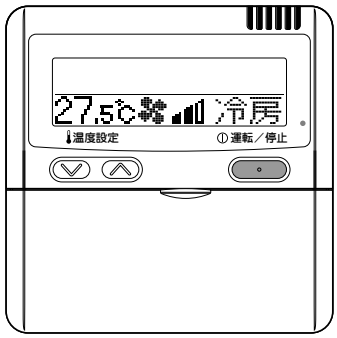
三菱重工
セゾンエアコン

取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意…… 1
■ご使用方法
リモコンスイッチのなまえと働き
ecoタッチリモコン（操作部）…… 3
ecoタッチリモコン（表示部）…… 4
ワイヤードリモコン…… 5
ワイヤレスリモコン…… 6
快適にお使いいただくために…… 6
■じょうずな使い方
お手入れのしかた…… 7
■故障かな？…… 9
■お知らせ
暖房準備について……10
停電補償について……10
スイッチ操作禁止設定について……10
据え付け・移設・点検整備について……10
電気ヒータの取り付けに際して……10
運転範囲……10
パッケージエアコンの主な部品の保守･点検ガイドライン…11
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について…13
保証とアフターサービスについて……13

- **天井埋込形（FDT）**
- **2方向吹出し天井埋込形（FDTW）**
- **1方向吹出し天井埋込形（FDTS）**
- **天埋カセテリア形（FDR）**
- **高静圧ダクト形（FDU）**
- **天吊形（FDE）**
- **壁掛形（FDK）**
- **床置形（FDF）**
- **天吊耐油形（FDES）**
- **天吊形スポットエアコン（SPU）**



フロンの見える化

1）地球温暖化防止のため，この製品の移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。
2）本機は，システム全体で二酸化炭素5,000kg～最大55t 相当のフロン類が使用されています。
3）上記の数値は，本機が接続されている室外機によって異なるため，正しくは室外機の銘板をご覧ください。

このたびは三菱重工パッケージエアコンをお買い上げいただき，まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき，正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。万一，ご使用中にわからないことや異常が生じたときっとお役にたちます。

PJZ012A080B

安全上のご注意

■ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は，「⚠警告」，「⚠注意」に区分していますが，誤った取り扱いをしたときに，死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「⚠警告」の欄にまとめて記載しています。しかし，「⚠注意」の欄に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので，必ず守ってください。
■絵表示の例

△記号は，危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は，禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は，行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はアースを行なってください）が描かれています。

■お読みになった後は，お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また，お使いになる方が代わる場合は，必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠警告

据え付けは，販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると，水漏れや感電，火災，エアコン落下によるケガの原因になります。

小部屋へ据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策が必要です。限界濃度を超えない対策については，販売店と相談して据え付けする。
万一，冷媒が漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。

空気清浄機，加湿器，暖房用電気ヒーターなどの別売品は，必ず，当社指定の製品を使用する。また，取り付けは専門業者に依頼する。
ご自分で取り付けをされ，不備があると，水漏れや感電，火災などの原因になります。

⚠注意

アース（接地）を確実に行う。
アース線は，ガス管，水道管，避雷針，電話のアース線に接続しないでください。アース（接地）が不確実な場合は，故障や漏電のときに感電や火災の原因になることがあります。

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付ける。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと火災や感電の原因になることがあります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない。
万一ガスが漏れてエアコンの周囲に溜まると，発火の原因になることがあります。

ドレン工事は，確実に排水するように配管する。
不確実な場合は，屋内に浸水し，家財などを濡らす原因になることがあります。

使用上の注意事項

⚠警告

長時間冷風を身体に直接あてたり，冷やし過ぎない。
体調悪化・健康障害の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転しており，ケガの原因になります。

洪水，台風など天災でエアコンが水没した時は，お買い上げの販売店に相談する。
運転をすると，故障や感電，火災などの原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は，運転を停止して電源スイッチを切り，お買い上げの販売店に相談する。
異常のまま運転を続けると，故障や感電，火災などの原因になります。

エアコンが冷えない，暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので，お買い上げの販売店に相談する。
冷媒の追加を伴う修理の場合は，修理内容をサービスマンに確認する。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが，万一，冷媒が室内に漏れ，ファンヒーター，ストーブ，コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

送風機が停止していても急に運転することがありますので，指や棒などを入れない。
ケガの原因になります。

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。
保存物の品質低下などの原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しない。
感電の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは，こまめに換気する。
換気が不十分な場合は，酸欠事故の原因になることがあります。

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない。
傷んだ状態で放置するとエアコンの落下につながりケガの原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり，花瓶などの水の入った容器を載せたりしない。
感電や発火の原因になることがあります。

動植物に直接風があたる場所には設置しない。
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

掃除をする時は必ず運転を停止して，電源スイッチを切る。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しない。
針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。

可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたりエアコンに直接吹きかけない。
発火の原因になることがあります。

お手入れをする時は必ず運転を停止し，電源スイッチを切る。
内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

長期間使用しない場合は，電源スイッチを切る。
ホコリが溜まると発熱・発火の原因になることがあります。
但し，エアコンを保護するため，運転開始の6時間前に電源スイッチを入（ON）にしてください。

エアコンの下にほかの電気製品や家財などを置かない。
水滴が滴下する場合があり，汚損や故障の原因になることがあります。

エアコンのアルミフィンにさわらない。
ケガの原因になることがあります。

室内機内部の洗浄はお客様自身で行わず，必ずお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口に相談する。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと，樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また，洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

室外機の上に乗ったり，物を載せたりしない。
落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。

エアコンの操作やお手入れの時は不安定な台に乗らない。
転倒などケガの原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し，スイッチを切る。
被雷すると，故障の原因になることがあります。

エアコンを数シーズン使用した場合は，通常のお手入れとは別に点検整備を行う。
室内機の内部にゴミやホコリがたまって，においが発生したり，除湿水の排水経路を詰まらせ室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。

室外機の周辺に，物を置いたり，落ち葉がたまらないようにする。
落ち葉などがあると，虫などが侵入して，内部の電気部品に触れると，故障や発火・発煙の原因になることがあります。

吸込グリル・吹出グリルを外して使用しない。
ケガの原因になることがあります。

電源スイッチによるエアコンの運転や停止をしない。
火災や水漏れの原因になることがあります。また，停電補償が有効に設定されている場合，ファンが突然回り，ケガの原因になることがあります。

スイングルーバが動いているときなどは吹出口に手を触れない。
ケガの原因になることがあります。

リモコン線を引っ張らない。
心線の一部が断線して漏電の原因になることがあります。

室内機及びリモコンの近くで湯沸器等の器具を使用しない。
蒸気を発生する器具を近くで使用しますと，冷房運転時水滴が落ちたり，漏電・短絡の原因になることがあります。

粉・繊維の浮遊する場所で使用しない。
エアフィルタで捕集できない小さな粉がエアコン内部に留まり，漏電・短絡の原因になることがあります。

エアコンの下部には，濡れて困るものは置かない。
湿度80%以上の時や，ドレン排水が詰まった場合に，室内機から露が滴下し損害が生じる恐れがあります。

■移設・修理時の注意事項

⚠ 警告

改修は絶対にしない。また，修理はお買い上げの販売店に相談する。
修理に不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが，万一，冷媒が室内に漏れ，ファンヒータ，ストーブ，コンロ等の火気に触れると，有毒ガスが発生する原因になります。
冷媒漏れの修理の場合は，漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。

エアコンを移動再設置する場合は，販売店または専門業者に相談する。
据え付けに不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。

室内機の修理・点検作業に際して「室内機電源ブレーカ」を必ず落とす。
点検・修理にあたって，室内機電源ブレーカがONのままだと，感電および室内機ファン回転による受傷の原因になります。

■JRA GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

■本製品を所有されているお客様へ

製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために、定期的な冷媒漏えい点検（有償）をお願い致します。
漏えい点検時には、漏えい点検資格者によって「漏えい点検記録簿」、機器を設置した時から廃棄する時までの全ての点検記録が記載されます。本製品の引渡しの際には、本製品の設置工事をされた工事業者様より「漏えい点検記録簿」を受け取り、記載内容の確認と記録簿の管理（管理委託を含む）をお願い致します。なお、詳細は下記のサイトをご覧ください。

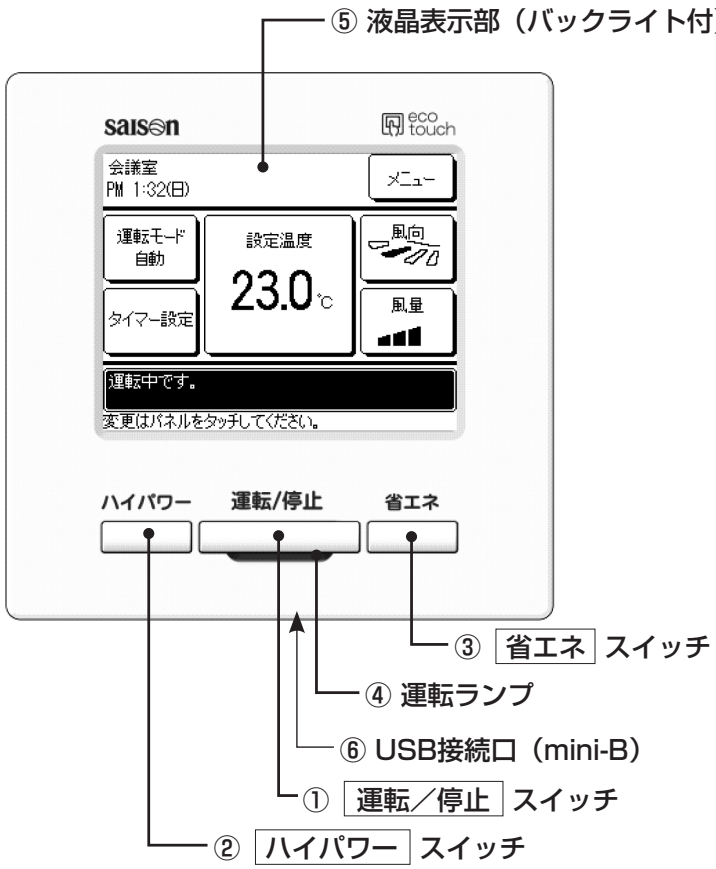
■本製品を設置する工事業者様へ

本製品をご使用になるお客様には、製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために、上記ガイドラインに基づいた「漏えい点検記録簿」による定期的な冷媒漏えい点検をお願いしております。
本製品の据付後、所定の漏えい点検作業を行い「漏えい点検記録簿」を作成いただいた後、お客様に点検周期についてご説明いただき、取扱い説明書・据付説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。
尚、冷媒漏えい点検には、漏えい点検資格が必要です。

漏えい点検資格制度、「漏えい点検記録簿」の用紙については、以下の日設連ホームページをご覧ください。

JRA　GL-14は、 http://www.jraia.or.jp/index.html
フロン漏えい点検制度は、 http://www.jarac.or.jp/roei/

リモコンスイッチのなまえと働き（操作部）（ecoタッチリモコン）



①運転/停止、②ハイパワー、③省エネ スイッチ以外の操作は、液晶表示部を指で押すタッチパネル方式となっています。

① 運転/停止 ボタン

１度押すと運転し、もう１度押すと停止します。

② ハイパワー ボタン

押すとハイパワー運転を開始します。

③ 省エネ ボタン

押すと省エネ運転を開始します。

④ 運転ランプ

運転中、緑色（黄緑色）に点灯します。異常発生時は赤色（橙色）に点灯します。

⑤ 液晶表示部（バックライト付）

液晶表示部にふれると、バックライトが点灯します。一定時間操作が行われないと自動的に消灯します。バックライトの点灯時間は設定可能です。バックライト有効設定時、バックライトが消灯している状態で画面をタッチするとバックライトのみ点灯します。（①、②、③のスイッチ操作は除く）

⑥ USB接続口

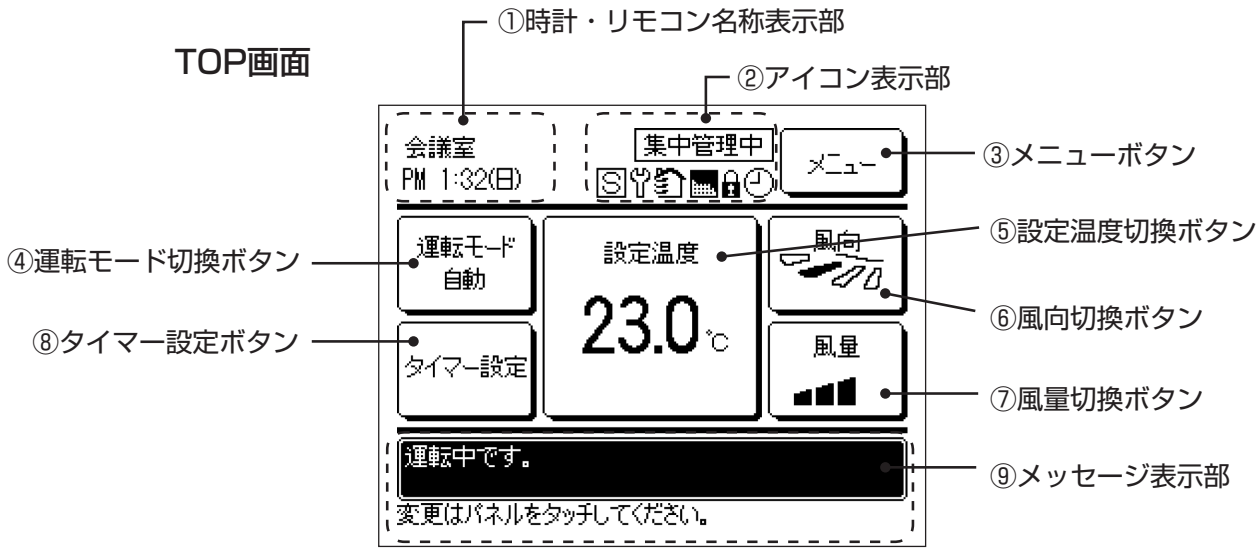
USBコネクタ（mini-B）によりパソコンとの接続ができます。使用方法は、パソコン側ソフト（エコタッチリモコンRC-DX1ユーティリティソフト）に付属している取扱説明書を参照ください。

お 願 い

・パソコンと接続する場合、他のUSB機器と同時に接続しないでください。
また、ハブ等を経由せず、直接パソコンと接続してください。

リモコンスイッチのなまえと働き（表示部）（ecoタッチリモコン）

※説明のため全てのアイコンを表示しています。



①時計・リモコン名称表示部

現在の時刻、およびリモコン名称を表示します。

②アイコン表示部

各アイコンは以下の設定が行われている場合に表示します。

集中管理中
集中管理機器（別売）で管理されているときに表示します。

子リモコン設定すると表示します。

定期点検の時期になると表示します。

換気運転中に表示します。

フィルターの清掃・ダストボックスの回収時期になると表示します。

操作制限設定が設定されているときに表示します。

ウィークリータイマーが設定されているときに表示します。

③メニューボタン

以下の④～⑧以外の設定・変更を行う場合は、メニューボタンをタッチし、表示されたメニュー項目の中から各々の設定を行ってください。

④運転モード切換ボタン

現在設定されている運転モードを表示します。運転モードを変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑤設定温度切換ボタン

現在設定されている設定温度を表示します。設定温度を変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑥風向切換ボタン

現在設定されている風向を表示します。風向を変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑦風量切換ボタン

現在設定されている風量を表示します。風量を変更するときは、このボタンをタッチしてください。

⑧タイマー設定ボタン

現在設定されているタイマーの内容を簡易表示します。
（複数タイマー設定している場合は、作動が近いタイマー内容を表示します。）
タイマー設定を行うときは、このボタンをタッチしてください。

⑨メッセージ表示部

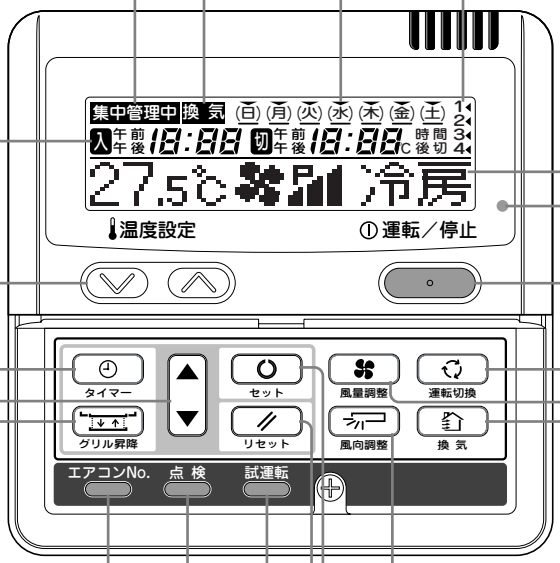
エアコンの運転状態やリモコン操作のメッセージなどを表示します。

リモコンスイッチのなまえと働き（ワイヤードリモコン）

ワイヤードリモコン

• 下図はカバーを開けた状態を示します。また，液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。
ドット液晶表示部の表示文字は，簡略文字です。

カバーはつまみを手前に引くと下に開きます。



換気表示
換気運転中に表示します。

集中管理表示
オプションコントローラで制御しているときに表示します。

タイマー運転表示
タイマー運転の内容を表示します。

温度設定スイッチ
お部屋の温度をセットするスイッチです。

タイマースイッチ
タイマーモードを選択するスイッチです。

タイマー設定・グリル昇降スイッチ
タイマーモードやタイマー時刻の設定および吸込グリルの昇降をするためのスイッチです。

グリル昇降スイッチ
グリル昇降モードに切り換えるスイッチです。

エアコンNo.スイッチ
• 接続しているエアコンNo.を表示します。
• 室内機のアドレス設定をするスイッチです。

点検スイッチ
サービス時に使用するスイッチです。

試運転スイッチ
試運転するときに使用するスイッチです。

ウイークリータイマー表示
ウイークリータイマーの設定内容を表示します。

運転内容表示部
設定温度，風量，運転モードおよび操作メッセージを表示します。

運転・点検表示灯
運転中：緑色点灯
異常時：赤色点滅

運転／停止スイッチ
エアコンの運転／停止を行うスイッチです。一度押すと「運転」，もう一度押すと「停止」します。

運転切換スイッチ
運転モードの切り換えを行うスイッチです。

風量調整スイッチ
風量を設定するスイッチです。

換気スイッチ
接続している換気機器の運転を行うスイッチです。

風向調整スイッチ
スイングルーバを作動・停止させるスイッチです。

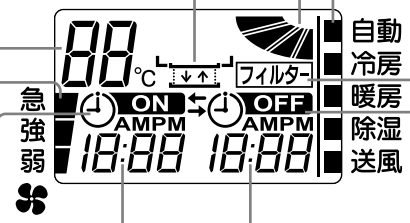
セットスイッチ
• 設定を確定するスイッチです。

リセットスイッチ
• 設定の途中で押すと一つ前の操作に戻ります。
•「フィルター掃除」表示をリセットするスイッチです。
（エアフィルタの掃除をしてから押してください）

リモコンスイッチのなまえと働き（ワイヤレスリモコン）

ワイヤレスリモコン　• 液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。

表示部



グリル自動昇降表示
グリル自動昇降モード中に「↓↑」「フィルター」を表示します。グリル自動昇降が「有効」に設定されている場合のみ表示されます。

温度表示
設定した温度を表示します。

風量表示
選択した風量を表示します。

入タイマー表示
入タイマーが設定されている場合に，表示されます。

入タイマー時刻表示
入タイマー設定時刻を表示します。入タイマーが設定されていない場合は，何も表示されません。

風向表示
スイングルーバの状態を表します。

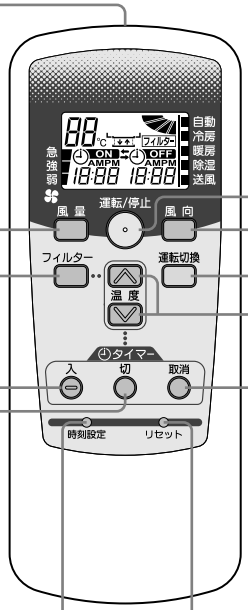
運転モード表示
選択した運転モードの横の■が表示されます。

フィルター表示
グリル自動昇降が「無効」に設定されている場合，フィルターボタンを押すと，「フィルター」が2秒間点灯します。

切タイマー表示
切タイマーが設定されている場合に，表示されます。

切タイマー時刻表示
切タイマーの設定時刻を表示します。切タイマーが設定されていない場合は，現在時刻を表示します。

操作部



送信部
エアコン本体へ信号を送るところです。

風量ボタン
ボタンを押すたびに「急→強→弱」の順に切り換わります。

フィルターボタン
- グリル自動昇降が「無効」に設定されている場合，フィルターボタンを押すと，フィルターサインはリセットされます。エアフィルターの掃除が終わってから押してください。
- グリル自動昇降が「有効」に設定されている場合，グリル自動昇降モードへの切り換えおよび解除をするボタンです。グリル自動昇降モードに入ると，フィルターサインはリセットされます。

入タイマーボタン
入タイマーを設定するボタンです。

切タイマーボタン
切タイマーを設定するボタンです。

時刻設定スイッチ
現在時刻を設定するスイッチです。

運転／停止ボタン
ボタンを押すと運転を開始し，もう一度押すと停止します。

風向ボタン
スイングルーバを作動・停止するボタンです。

運転切換ボタン
ボタンを押すたびに，■表示が「自動→冷房→暖房→除湿→送風」の順に切り換わります。

温度設定／時刻合わせ／フィルター昇降ボタン
「△」または「▽」ボタンを押して，室温を設定します。
時刻設定時は，時刻を設定します。
グリル自動昇降モード時はフィルターの上昇，下降を行います。

タイマー取消ボタン
タイマー設定を取り消すボタンです。

リセットスイッチ
マイコンをリセットするスイッチです。

お 願 い　リモコンの表示に異常がある場合は，リセットスイッチを押してください。

快適にお使いいただくために

フィルタの掃除はこまめに

☞7, 8ページ

フィルター掃除表示（サイン）が表示したとき，冷房および暖房シーズンが終わったときには掃除をしてください。

フィルタが目詰まりすると…
- 冷・暖房効果が落ちます。また，電気のむだづかい，運転音も大きくなります。
- 故障の原因になります。
- 冷房時には水滴が落ちることがあります。

室内・室外機の吸込口や吹出口をふさがないで

エアコンに無理がかかって故障の原因になることがあります。

室内の温度は適温に

冷やしすぎ，暖めすぎは健康に良くありません。また，電気のむだづかいになります。

直射日光やすき間風を入れない

冷房のときは直射日光をブラインドやカーテンで遮りましょう。窓や出入口は換気のとき以外は閉めましょう。

風向調節をじょうずに

風を長時間直接肌にあてないでください。小動物や植物にも風が直接あたらないようにしてください。

暖房時に足もとが寒いときは

天井が高く足もとまで温風が循環しにくい場合はサーキュレータのご使用をお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。

雷が鳴り，落雷のおそれがあるときは運転を止めて電源をOFFに

エアコンの故障の原因になることがあります。

お手入れのしかた

エアフィルタの掃除

経済的な冷暖房を行うためにエアフィルタの掃除は定期的に行ってください。圧縮機の故障原因になることがあります。

⚠ 注意　**掃除をする時は必ず運転を停止して，電源スイッチを切ってください。**
内部でファンが高速回転しており，ケガの原因になることがあります。

⚠ 注意　**エアフィルタの取付・取外しに脚立等を使用する場合は，しっかり固定してください。**
落下・転倒などにより，ケガの原因になることがあります。

⚠ 注意　**エアフィルタを取外すときには目にホコリが入らないように注意してください。**

⚠ 注意　**エアフィルタを取外した状態で運転しないでください。**
内部にゴミが詰まり，故障の原因になります。

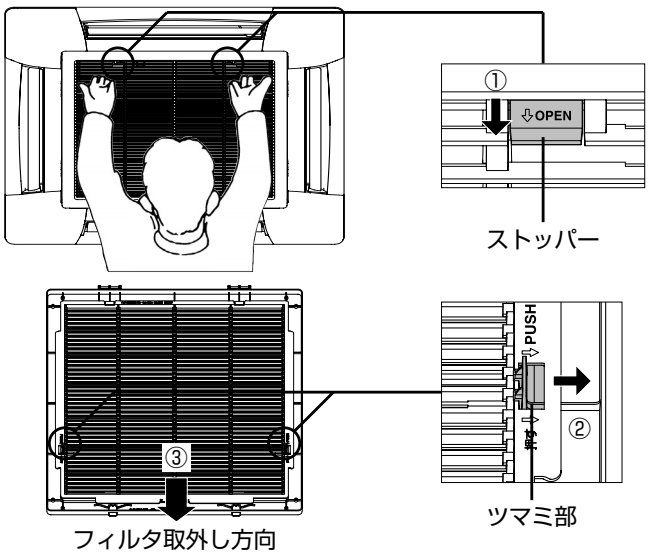
外しかた（ラクリーナパネル以外）

各タイプのエアフィルタは次に示すそれぞれの手順にしたがって，フィルタを取外してください。

■天井埋込形（FDT）

• 吸込グリル・フィルタ取扱方法

〈取外し〉



〈グリルの取外し方法〉

1. 吸込グリルのストッパー（2箇所）に指をかけて「OPEN」の方向（矢印①）に押したままグリルを下方へ引くと吸込グリルが開きます。グリルのヒンジを外すと，グリルを取外すことができます。

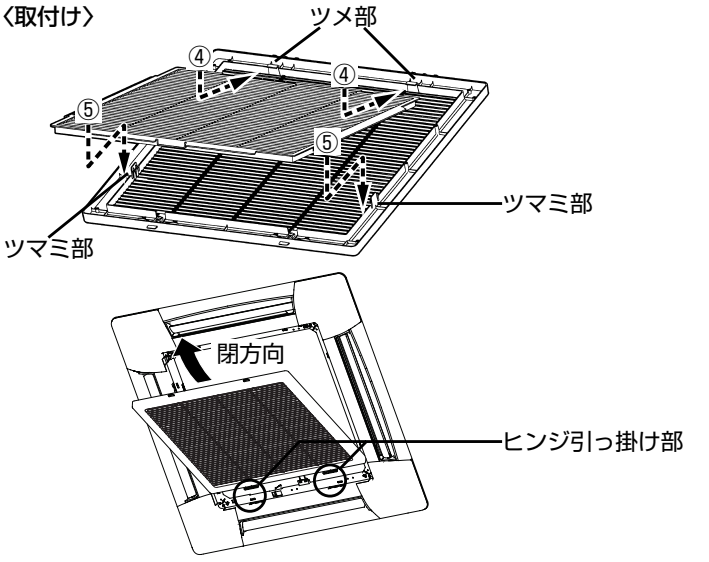
〈フィルタの取外し方法〉

2. グリルのツマミ部を表示の方向（矢印②）に押すと、フィルタのフックが外れます。そのまま図示の矢印の方向（矢印③）にスライドするとグリルが取外せます。

〈フィルタの取付け方法〉

1. フィルタの表裏，方向を合わせフィルタを矢印の方向（④2箇所）に挿入し，フィルタの切欠き部をグリルのツメにひっかけてください。
2. グリルのツマミ部（⑤2箇所）にフィルタの穴を合わせて，カチッと音がするまで確実に取付けてください。

〈取付け〉



〈グリルの取付け方法〉

1. 吸込グリルのヒンジをパネル本体ヒンジ挿入穴に取付けてください。(グリルのヒンジは4方向どこでも取付け可能です)
2. 吸込グリルのヒンジを取付け後，グリルのストッパー（2箇所）を「OPEN」の方向へ押したまま，閉じてください。両方のストッパー部分から「カチッ」と音がしたことを確認してください。

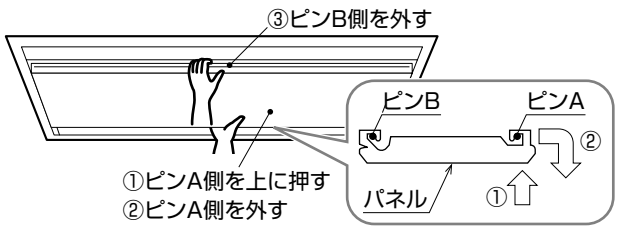
⚠ 注意　**フィルタは確実にグリルに取付けてください。**
確実に取付けないとすきまより風が漏れ，性能低下の原因となります。

⚠ 注意　**グリルは確実に取付けてください。**
取付けが不完全ですと落下する恐れがあります。

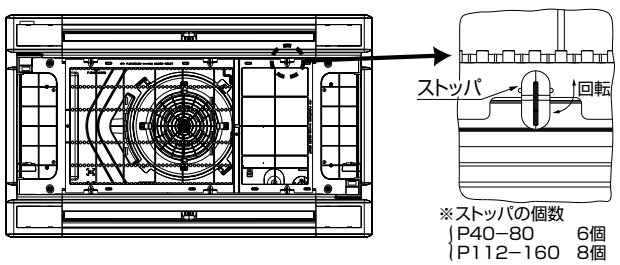
⚠ 注意　**ストッパーが変形・破損した場合は速やかに修理依頼し，交換してください。**
グリルが落下する恐れがあります。

■2方向吹出し天井埋込形（FDTW）

1. サービスパネルの片側（ピンA側）を上に押し上げてください。
2. ピンAからパネルを外してください。
3. ピンB側を外し，パネルを取外してください。



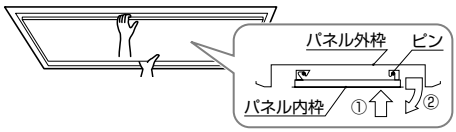
4. エアフィルタを押さえ，ストッパを回転させてエアフィルタを取外してください。



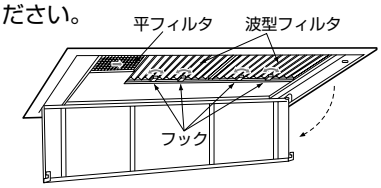
お手入れのしかた

■天埋カセテリア形（FDR）

1. 吸込パネルを上に押し上げてください。
2. そのまま外側に引くと吸込パネルがピンより外れますので下に開いてください。



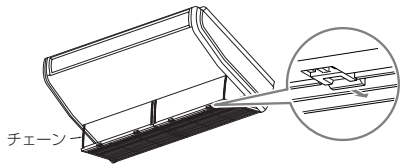
3. フックを回転させて波型フィルタをフック側から外してください。
4. 平フィルタを中央へスライドさせて外してください。



波型フィルタには，取付け・取外しに順番があります。詳しくは室内機の注意銘板をご覧ください。

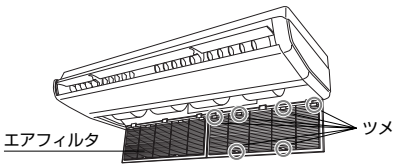
■天吊形（FDE・FDEN40～160）

1. 吸込グリルのレバーを後方（➡の方向）にスライドさせ下に開いてください。



収納時はレバーを前方へ「カチッ」と音がするまで押して止めてください。

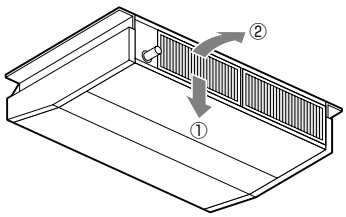
2. 吸込グリルを押えながらフィルタを押してツメから外し，下に引抜いてください。



装着時は，フィルタを吸込グリルのツメにはめ込んでください。

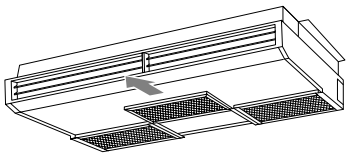
■天吊形（FDE224, 280）

エアフィルタは①②の手順で外してください。
①エアフィルタを下に押し下げる。
②エアフィルタを上側から外す。



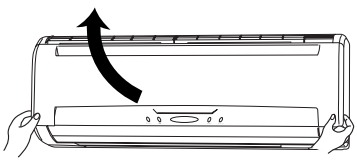
■天吊耐油形（FDES）

エアフィルタを矢印（⬅）の方向にスライドさせて引き抜いてください。

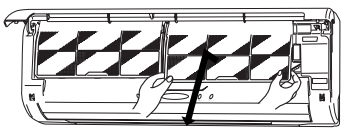


■壁掛形（FDK）

1. 吸込グリルを手前に引き上げてください。左右側面の凹部に手をかけ手前に引き上げますと約60°開いた状態で静止します。

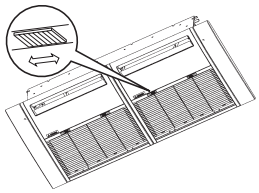


2. エアフィルタの取っ手を軽くつまんで上に少し上げ，手前に取り出してください。

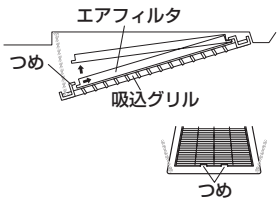


■1方向吹出し天井埋込形（FDTS）

1. 吸込グリルのレバーを矢印（➡）の方向にスライドさせ，下に開いてください。



2. エアフィルタを少し上に押し上げながら吸込グリルの左右のつめから外し，引き抜いてください。

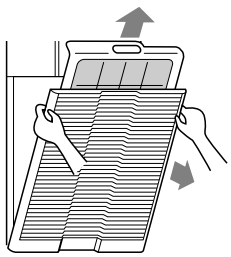


■高静圧ダクト形（FDU）
■中静圧ダクト形（FDUM）

エアフィルタはエアコン設置時に取付けられますので，お買い上げの販売店から取外し方，掃除方法の説明をお受けください。

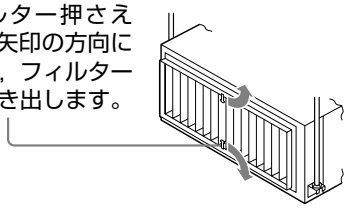
■床置形（FDF）

吸込グリルの上側両サイドをつまんで軽く手前に引いてエアフィルタを引き出してください。



■天吊形スポットエアコン（SPU）

このフィルター押さえ（2ヶ所）を矢印の方向に回転させて，フィルターを手前に引き出します。



掃除のしかた

1 水で洗い流して掃除をします。汚れが少ないときは，軽くはたくか，クリーナでも掃除ができます。
汚れがひどいときは，ぬるま湯（30℃位）に中性洗剤を溶かし，ゆすぎ洗いしたあと，水で洗剤をよく洗い落としてください。
FDES（耐油形）の場合は市販の油汚れ用液体洗剤（「銅やアルミには使用不可」と表示されている洗剤はさけてください）で汚れを落とし，水で洗剤をよく洗い落としてください。

2 エアフィルタを乾かしてから本体に取り付け，リセットスイッチを押します。
ラクリーナパネルの場合はグリル昇降スイッチの操作で自動リセットされます。

お 願 い

- 直射日光にあてたり，火であぶって乾かさないでください。フィルタが損傷します。
- エアフィルタを外したままで運転しないでください。エアコンの故障の原因になります。

本体のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきして掃除してください。汚れのひどいときは，ぬるま湯に溶かした中性洗剤でふき取ったあと，清水で洗剤をふき取ってください。

シーズンの終わり

- 電源スイッチを必ず切ってください。
  エアコンは停止中でも数十ワットの電力を消費しています。
- エアフィルタの掃除をして取り付けておいてください。
- 室内および室外機の掃除をして汚れを落としてください。

シーズンの初め

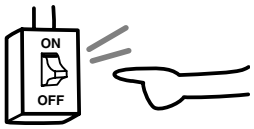
- 室内・室外機の吸込口や吹出口のまわりに風の障害になる物がないか確認してください。
- エアフィルタの点検をしてください。汚れていたら掃除をして取り付けてください。
- **運転開始の6時間前に電源スイッチを入れてください。**

故障かな？

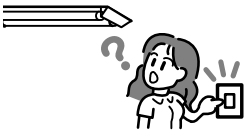
サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

まったく運転しない

電源スイッチがOFFになっていませんか。



停電またはヒューズ切れではありませんか。

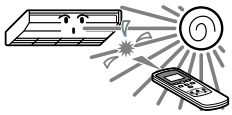


ラクリーナパネルの吸込グリルが下がっていませんか。
グリル自動昇降モードになっていませんか。吸込グリルを収納させてから運転してください。

漏電しゃ断器が作動していませんか。

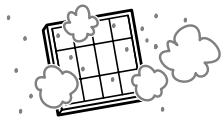
危険です。すぐ電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

受信部に日光や強い照明光があたっていませんか。（ワイヤレス機）



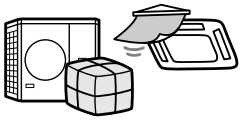
冷えや暖まりが悪い

エアフィルタが目詰まりしていませんか。



スイングルーバが水平ではありませんか。（暖房時）
スイングルーバが水平ですと風が床面まで届きません。

風の吸込口や吹出口に障害物はありませんか。



冷えが悪い

- **お部屋に直射日光があたっていませんか。**
- **お部屋の中に思わぬ熱源がありませんか。**
- **室内の人数が多すぎませんか。**

暖房時に風が出ない

暖房準備中ではありませんか。 ☞12ページ

以上のことをお調べいただいても正常に運転しないとき，また次のようなときにはエアコンの運転を止めてお買い上げの販売店にご連絡ください。
• ヒューズやブレーカがたびたび切れるとき。 • 冷房・除湿運転中，水が漏れるとき。 • 運転動作や運転音に異常があるとき。 • 点検表示灯が点滅したとき。

これは故障ではありません。

水が流れるような音がする。	運転開始時，運転途中での圧縮機の発停時および運転停止時「シュルシュル」「ゴボゴボ」という音が出ることがありますが，これは冷媒の流れる音です。
停止中の室内機から「シュー」「ゴボゴボ」という音が出る。	エアコンが自動的に制御を行っている音です。
吹き出す風がにおう。	室内機から吹き出す風がにおうことがありますが，これはエアコンの内部に付いたタバコ，化粧品，家具などのにおいです。
運転中に室内機から白い霧が出る。	飲食店等で油類を多く使う場所でご使用になると，運転中に吹出口から白い霧が吹き出すことがあります。このようなときには販売店にご相談のうえ，熱交換器を洗浄してください。
冷房運転中に送風運転に切り換わった。	室内熱交換器の着霜防止のため，自動的に送風運転に切り換わることがありますが，まもなく冷房運転に戻ります。
暖房運転中に運転を停止しても室内送風機が止まらない。	補助ヒータの余熱を取るため，停止後約40秒間室内送風機が回り続けることがあります。 お願い **電源を切るときは，送風機が停止してから切ってください。**
停止直後に再運転ができない	運転を停止してから3分間は運転／停止スイッチを押して「運転」にしても冷房・除湿・暖房運転はできません。これは圧縮機を保護する回路が働いているためです。（この間は送風運転となります）
除湿運転中風が出ない。また風量切換ができない。	除湿運転中は冷やしすぎと，湿度の上昇を防ぐため，送風機は自動的に風量弱，停止を繰り返します。
スイングルーバが勝手に動く。	電源スイッチを入れた時，2回オートスイングしますが，異常ではありません。また「暖房準備」が表示されているときは，自動的にスイングルーバが水平になります。
暖房運転中に室外機から水や湯気が出る。	これは室外機に付いた霜を取る（除霜運転）ときに出るものです。
運転時に室外機の送風機が回っていない。	除霜運転や外気温が高いときの暖房運転では送風機を止める機能が働きます。また，冷房運転でも外気温が低くなると運転する送風機の数を自動的に制御する機能が働きます。 お願い **停止していても急に送風機が運転することがありますので，指や棒等を入れないでください。**

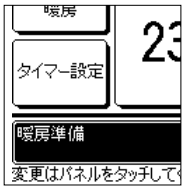
「ピシ，ピシ」という音がする。	温風により樹脂部品等が伸縮する際に発生する音です。
運転停止又は除霜運転時に「シュ」という音がする。	エアコン内部にある冷媒切換弁が作動する時に発生する音です。
ラクリーナパネルの吸込グリル下降・上昇動作中にカクン・カクン音がする。	ワイヤが糸巻に巻かれる音です。
ラクリーナパネルの吸込グリル収納時にゴト・ゴト音がする。	ワイヤのたるみを取り除く動作中に出る音です。約20秒で終わります。
電源スイッチを入れただけで運転が開始した。	停電補償が有効に設定されている場合は，停電または，電源スイッチを切る前の状態で，復電後運転を開始します。 ☞12ページ
設定温度が変わらない。（設定温度表示が点滅する）	温度設定が固定されていると，▽△スイッチを押しても設定温度は変わりません。 ☞12ページ
リモコン操作をしても本体表示部の点検表示灯が点滅するだけで運転しない。（ワイヤレス機）	別売のセンターコンソール等で制御している場合は，リモコンによる運転操作はできません。
リモコン操作をしても，リモコンの「集中管理中」が点滅するだけで運転しない。（ワイヤード機）	「集中管理中」又は「センター」が表示されていませんか。 別売りのセンターコンソール等で制御している場合は，リモコンによる運転操作ができない場合があります。

暖房準備について

「暖房準備中」は次の場合に表示します

リモコン メッセージ表示部の「暖房準備中」は次のような場合に表示します。

- **暖房運転開始のとき**
  冷風の吹出防止のため暖房運転開始時の室内温度に応じて室内の送風が停止の状態になります。しばらくお待ちになれば自動的に通常の暖房運転に切り換わります。
- **除霜運転中（暖房運転時）のとき**
  室外機に霜が付きやすい条件になると自動的に約１時間に5～10分間暖房運転を停止（室内・外機とも送風停止）し、除霜運転を行います。除霜運転終了後は自動的に通常の暖房運転に切り換わります。



暖房運転について

- **ヒートポンプ式暖房**
  冷媒の働きによって室外の空気中に含まれている熱をくみ上げて室内を暖房するしくみをヒートポンプ式暖房といいます。
- **除霜運転**
  ヒートポンプ式エアコンで暖房する場合，室外の温度が下がってくると室外機の熱交換器に霜が付きそのままでは暖房効果が下がりますので，自動的に除霜運転に切り換えて霜を取ります。この間室内および室外機の送風を停止し「暖房除霜」を表示します。
- **外気温度と暖房能力**
  ヒートポンプ式エアコンでは外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。暖房能力が不足の場合は他の暖房機を併用してください。
- **室内温度が上がるまでの時間**
  ヒートポンプ式エアコンはお部屋全体を暖める温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。特に寒い朝などには早めに運転を開始してください。
- **暖房時に室温調節器が働いたとき**
  室内の温度が上がり室温調節器が働いたときは自動的に弱風になります。室温が下がると自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

停電補償について〈ワイヤードリモコン〉

お知らせ

リモコンには停電補償の機能がついており，停電補償を有効とすることができます。（工場出荷時は無効に設定されています）お買い上げの販売店にご相談ください。

■**停電補償とは**

- 停電または電源スイッチを切った後，電源が復帰した際に，停電前のリモコン設定状態で自動的に運転を再開する機能です。停電前にエアコンが停止していた場合は，復電後停止となります。
- ただし下記内容についてはリモコンにより再設定が必要です。
  ①タイマー設定はキャンセルされます。但し，時間タイマーは，停電後も復帰します。ウイークリータイマーの設定は，停電後，全曜日休日設定で復帰します。また，時刻は初期設定にもどります。元の状態に戻すには，停電後に時刻合わせを行ったあと，「休日解除」を行ってください。
  ②ルーバ位置は，水平位置で停止します。

お 願 い

停電補償を有効に設定してある場合は，必ず運転を停止してから電源スイッチを切ってください。（運転のまま電源スイッチを切ると，電源スイッチ入と同時に室内機のファンが回ります。また，電源スイッチ入の約3分後に室外機が運転します。）

スイッチ操作禁止設定について〈ワイヤードリモコン〉

お知らせ 下記のスイッチ操作を禁止にする設定ができます。禁止に設定した場合，スイッチを押すと，「操作無効です」と表示され，元の状態に戻ります。設定については，お買い上げの販売店にご相談ください。

①運転／停止スイッチ
②温度設定スイッチ
③風向調整スイッチ
④運転切換スイッチ
⑤風量調整スイッチ
⑥タイマースイッチ

据え付け・移設・点検整備について

エアコンを安全で快適にご使用いただくため次のことをご確認ください。
工事は販売店に依頼し，お客様ご自身ではなさらないでください。

据 付 場 所

風通しの良い場所に据え付けられていますか？
障害物があると能力低下や運転音増大のもとになります。
冷・温風や運転音が近隣の迷惑になっていませんか？

電 気 工 事

⚠ 注意 **アース工事を行ってください。**
アース線は，ガス管，水道管，避雷針，電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は，感電や火災の原因になることがあります。

⚠ 注意 **設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。**
漏電ブレーカーが取り付けられていないと火災や感電の原因になることがあります。

電気工事・アース工事資格のある人が，電気設備技術基準にしたがって工事をしてください。

■エアコン専用の配線になっていますか？
■リモコンスイッチの取り付けは正しく行われていますか？
- 露出配線の場合，付属のネジで固定してありますか？
- リモコンコードの固定は付属のリモコンコードクランプを使用していますか？
- お子様の手の届かない高さに取り付けてありますか？

転居や移設のとき

⚠ 警告 **エアコンを移動再設置する場合は，販売店または専門業者にご相談ください。**
据え付けに不備があると水漏れや感電，火災などの原因になります。なお，取り外しや再据え付けには工事費がかかります。

点検整備について

ご使用状況や周囲の環境によっても変わりますが，エアコンを3年程度ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがありますので，通常のお手入れとは別に点検整備が必要です。お買い上げの販売店とご相談のうえ保守契約（有料）をされるようお勧めします。

電気ヒータの取り付けに際して

電気ヒータについて

⚠ 警告 **ヒータレス機に電気ヒータを取り付けられる場合は，弊社純正品を必ず使用してください。**
純正品の購入については，本機お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付けについて

⚠ 警告 **電気ヒータの取り付けは専門の知識・技術を必要としますので，お買い上げの販売店にご依頼ください。**
誤った取り付けをされますと感電，火災などにつながるおそれがありますので特にご注意ください。

消防署への届出について

お 願 い 本機が下記のいずれかに該当するような場合，電気ヒータの取り付けを計画されるお客様は，あらかじめその旨所轄消防署長に届け出て審査を受けなければならないよう各市町村の火災予防条例で決められています。所轄の消防署にご相談され所定の手続きをしてください。

■**届け出の必要な場合**
1．風道（ダクト）を使用する場合。
2．劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場，カフェー，キャバレー，ナイトクラブ，遊技場，ダンスホールなどで使用する場合。
3．最大消費熱量が69.8kW以上になる場合。
（注）上記「届け出の必要な場合」は，各市町村の火災予防条例により異なる場合がありますので，所轄の消防署にお問い合わせください。

電気ヒータについてのお願い

電気ヒータ用ヒューズが働いた場合は，必ずお買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。電気ヒータ用ヒューズは，万一の異常時に火災等の災害を防止する重要な保護装置です。

運転範囲

お 願 い 次の運転範囲でお使いください。この範囲外で運転しますと，保護装置が働き運転できないことがあります。

区分＼条件	室内温度は…	室外温度は…	室内湿度は…
冷房運転 除湿運転	約21～30℃ 約21℃以下で長時間運転しますと機械に霜が付き，冷房・除湿運転ができないことがあります。	約−5～43℃	約80%以下 高い湿度で長時間運転するとエアコンの表面に露が付いて水滴が落ちたり，吹出口から煙のような霧が吹き出すことがあります。
暖房運転	約27℃以下	約−10～21℃ 外気温が低くなると暖房能力が低下し，暖まりにくくなります。	

（注）機種によって運転範囲が異なる場合があります。カタログ等で，ご確認ください。

パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン

この表は，一般的な使用条件下における定期点検の内容とその周期（点検周期）及び部品交換などの目安を示しています。建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管法）施行規則等の法令・規定で定められている対象設備に該当する場合は，法規に従った保守点検も実施してください。予防保全については，定期点検の実施周期を＜点検周期＞として表し，定期点検の点検結果に基づき必要となるであろう「清掃・調整の実施」又は「部品交換・

【主として室外側の部品】 ※室内側・室外側の区分は店舗用エアコン，ビル用マルチエアコンを想定しています。設備エアコンなどユニットの構成により

部品名			定期点検		
部品名			点検内容	点検方法	判定基準＜目安＞
構造部品	ガード類		・塗装被膜の剥がれ，浮きのチェック ・樹脂部品の割れ，ヒビのチェック	目視点検	・著しい錆の発生，ヒビ，割れなどがないこと
	フレーム・底板類		・錆，断熱材の剥がれチェック ・塗装被膜の剥がれ，浮きのチェック	目視点検	・著しい錆，断熱材の損傷がないこと
	防振ゴム		・ゴムの劣化，硬化のチェック	目視・聴感点検	・防振機能に弊害がないこと
送風系統部品	ファン ファンケーシング		・振れ，バランスの目視チェック ・ゴミの付着，外観チェック	目視点検 目視点検	・著しい振れ状態でないこと ・著しい錆，変形の発生がないこと
	ファンモータ		・音の聴感チェック ・絶縁抵抗の測定	聴感点検 500V メガ	・異常音の発生がないこと ・1MΩ以上のこと
	ベアリング		・定期的に給油が必要	聴覚点検	・異常な音の発生がないこと
冷媒系統部品	圧縮機		・起動，運転，停止時の音聴感，振動 ・絶縁抵抗の測定 ・端子の緩み，配線の接触	目視・聴感・触感点検 500V メガ ドライバー・目視点検	・異常な音，振動がないこと ・1MΩ以上のこと ・緩み，接触がないこと
	空気熱交換器		・ゴミによる目詰まり，損傷チェック ・ガスもれ	目視点検 ガス検知器	・目詰まり，損傷がないこと ・漏れ検知がないこと
	（水熱交換器）		・水量，水温 ・ガスもれ ・水漏れ ・水質の確認	温度計，流量計及び差圧 ガス検知器 目視点検 水質調査	・使用範囲以内のこと ・漏れ検知がないこと ・漏れなきこと ・蓄熱槽内の水質基準値（注４参照）
	機内配管		・機内配管の共振，接触，腐食 ・キャピラリーチューブの共振，接触	目視点検 目視点検	・異常な共振，音，腐食がないこと ・異常な共振，接触摩耗がないこと
	膨張弁		・動作チェック ・電源入切にて，動作音（圧力確認）	触感点検 聴感・触感点検	・冷媒循環を感じること ・駆動音と温度変化があること
	電磁弁，四方弁等		・電磁弁，四方弁等の動作，絶縁性能 ・腐食，異常音	500V メガ 目視・聴感点検	・1MΩ以上のこと ・異常な音，腐食がないこと
	容器関係		・アキュームレータ，オイルセパレータ等の腐食	目視点検	・異常な腐食がないこと
	保護装置（保安部品）	圧力遮断装置	・動作圧力，ガス漏れ，絶縁抵抗	圧力計ほか	・設定値での作動のこと ・法規上の規定事項を遵守すること
		可溶栓	・外観チェック（可溶合金の膨らみ）	目視点検	・可溶合金が正常位置のこと
電気・電子部品	クランクケースヒータ		・導通チェック ・絶縁抵抗の測定 ・外観チェック	テスター 500V メガ 目視点検	・導通があること ・1MΩ以上のこと ・異常がないこと
	凍結防止ヒータ		・導通チェック ・絶縁抵抗，外観チェック	テスター 500V メガ・目視点検	・導通があること ・1MΩ以上のこと，異常がないこと
	電装 BOX（インバータ含む）		・回路の絶縁抵抗チェック ・端子部，コネクター緩みチェック	500V メガ ドライバー・目視点検	・1MΩ以上のこと ・接続部分に緩みがないこと
		電解コンデンサ	・コンデンサ（電解）外観チェック	目視点検	・液もれ，変形がないこと
		平滑コンデンサ	・静電容量，絶縁抵抗の測定 ・外観チェック	静電計，500V メガ テスター	・規定容量以上のこと ・1MΩ以上のこと
		端子台	・端子部ネジ緩み，汚れ堆積	ドライバー・目視点検	・緩みなきこと ・堆積異物がないこと
		電装部品（基板類も含む）	・HIC 基板の短絡チェック ・基板類へのゴミ付着の目視チェック ・自己点検モード，外観チェック	テスター 目視点検 目視点検	・規定の抵抗値であること ・堆積異物がないこと ・異常表示しないこと
	センサー（サーミスター，圧力センサーなど）		・オープン，ショート，地絡，外観チェック	テスター，目視点検	・規定の抵抗値であること ・亀裂，変色なきこと
	開閉器類（FFB，ELB 含む）	電磁開閉器 過電流継電器 補助リレー類	・動作，外観チェック ・接点の荒れ	目視点検 目視点検	・変形なきこと ・設定通り作動，変形なきこと ・変形，変色なきこと
	スイッチング電源トランス		・出力電圧測定	テスター	・出力電圧が規定値以内であること
	冷却ファン		・絶縁抵抗，異常音発生	500V メガ・聴感点検	・1MΩ以上のこと，異常音なきこと
	ヒューズ		・外観チェック	目視点検	・変形，変色なきこと
（蓄熱槽）（熱交換器部は水熱交換器に含まれる）			・水量の確認 ・水漏れ，水槽のヒビのチェック ・水槽内の汚れチェック ・水質の確認	目視点検 目視点検 目視点検 水質調査	・水位範囲以内のこと ・水漏れ，ヒビ割れがないこと ・異常がないこと ・蓄熱槽内の水質基準値（注４参照）
（ストレーナ（水用））			・ゴミ詰り	目視点検	・汚れ，ゴミ詰りがないこと

注１）偶発故障は，部品・機器の耐用年数期間内において，摩耗が進行する以前に起こる予期できない突発的な故障で，技術的な対策をたてることが難しく，現時点では，統計的な取扱に基づく施策しかとることができません。

注２）※印経過年数は頻繁な発停のない通常の使用状態で，10 時間／日，2,500 時間／年と仮定した場合です。運転状況により異なりますので保守契約時にご確認ください。

修理実施」の予測周期を<保全周期>として表しています。清掃・調整については，部品の劣化及び性能低下を防止する為に，また，点検後の部品交換・修理については，各部品の摩耗故障域に達する運転時間又は使用期間を予測し定めています。具体的な保守点検に関しては，技術資料及び各種の説明書をご参照下さい。

記号の説明
●：点検結果により，清掃・調整の実施
▲：点検後異常時は，部品交換・修理実施
◆：定期交換を実施（消耗部品）

異なりますのでご注意ください。

予防保全※																	
保全内容	点検周期	保全周期（使用時間/期間）	経過年数 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	備　考
・補修塗料による塗装 ・ヒビ，割れなど損傷ある場合は交換	1年毎 冷房 シーズン前	8年		偶発故障						▲							摩耗故障	清掃対象品
・断熱材剥がれの場合は補修・貼り付け ・補修塗料による塗装		8年		偶発故障						▲							摩耗故障	清掃対象品
・劣化，硬化時は交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障	
・振れ，バランスが著しく悪い時は交換 ・ゴミ付着大の場合，ハケ清掃又は水洗浄		10年		偶発故障								●					摩耗故障	
・ベアリング音が大きい時はベアリング交換 ・1MΩ以下の時はモータ交換		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・定期的に部品交換		15,000Hr		偶発故障				◆		偶発故障				◆		偶発故障		消耗部品
・異常な場合は，交換 ・1MΩ以下の時は交換 ・増し締め。配線経路の修正		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・目詰まり時は，空気流入側の洗浄 ・ガス漏れ検出時は，修理又は交換		5年		偶発故障			●		偶発故障		●	偶発故障		●	偶発故障	●	●	清掃対象品 雰囲気汚れによる
・バルブ調整及び運転設定値調整 ・ガス漏れ検出時は，修理又は交換 ・水漏れ時は，修理又は交換 ・水質調整		5年		偶発故障			●		偶発故障			●		偶発故障			●	清掃対象品 使用水質による
・腐食の著しい時は交換，配管の手直し ・摩耗の著しい時は交換，配管の手直し		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・ロック発生時は，交換		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・1MΩ以下の時は交換		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・腐食発生の場合，補修塗装		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・設置値許容範囲で作動しない場合は交換		25,000Hr		偶発故障								▲			偶発故障			
・可溶合金が正常位置より膨らんでいる場合は交換		15,000Hr		偶発故障				▲		偶発故障				▲		偶発故障		
・導通がない場合は交換 ・1MΩ以下の時は交換		8年		偶発故障						◆		偶発故障						消耗部品
・導通がない場合は交換 ・1MΩ以下の時は交換		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・ゴミ付着大の場合，ハケ清掃 ・1MΩ以下の時は交換 ・緩みがあれば増し締め，再差込 ・外観チェックと液洩れなどがあれば交換		25,000Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・定期的に部品交換 ・1MΩ以下の時は交換		10年		偶発故障								◆			偶発故障			消耗部品
・緩みあれば増し締め ・堆積異物付着の場合はハケ清掃		25,000Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・規定の抵抗値以外であれば交換 ・堆積異物付着の場合はハケ清掃 ・部品交換または修正		25,000Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・断線，ショートの場合は交換		5年		偶発故障			▲										摩耗故障	
・動作不良又は変形，変色の時は交換		25,000Hr		偶発故障								▲					摩耗故障	
・電圧異常があれば交換		10年		偶発故障								▲					摩耗故障	
・1MΩ以下の時は交換 ・ファンロック時は交換		20,000Hr		偶発故障						▲							摩耗故障	
・遮断時交換		10年		偶発故障								◆			偶発故障			消耗部品
・水位が低い場合は，水を追加。高い場合はオーバーフロー管の詰まりを除去 ・水漏れ又はヒビ割れ時は，修理又は交換 ・水槽内の清掃 ・水質調整		8年		偶発故障						●							摩耗故障	清掃対象品 使用水質による
・清掃		10年		偶発故障								▲					摩耗故障	清掃対象品/使用水質による

注3）は，摩耗故障の始まる時点を予測し，経過年数と共に，故障率があがっていく傾向を表した図です。

注4）蓄熱槽内の水質基準値については，技術資料などに定める「蓄熱槽内の水質基準」に従ってください。

注5）フィルタの点検実施時期は基本的に1週間としていますが，フィルタの種類や使用環境で汚れ具合は異なりますので，使用環境に応じて任意周期で点検を行ってください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本機（パッケージエアコン）は業務用です。ご家庭以外の用途でご使用になる場合は，保守・点検ガイドライン（P.10，11）に従い，経年劣化による危害の発生を防止してください。

本体への表示内容

ご家庭での使用において，経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

- 製造年：本体の装置銘板の中に西暦4桁で表示してあります。
- 設計上の標準使用期間：本体の装置銘板の近傍に下記の表示を行います。

【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による火災・けが等の事故に至るおそれがあります。

●本機（パッケージエアコン）は業務用です。
「設計上の標準使用期間」等は家庭用としてご使用された場合を想定して表示しております。

設計上の標準使用期間とは

- 「設計上の標準使用期間」等は家庭用としてご使用された場合を想定して表示しております。
- ご家庭での使用を前提とし，運転時間や温湿度など，右表の標準使用条件に基づく経年劣化に対して，製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は，無償保証期間とは異なります。また，一般的な故障を保証するものではありません。
- 「点検周期」と「保全周期」の一覧に基づいて適切な保全行為を行った場合はこの限りではありません。

標準使用条件　日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	定格表示周波数による
	冷房室内温度	27℃（乾球温度）
	冷房室内湿度	47%（湿球温度19℃）
	冷房室外温度	35℃（乾球温度）
	冷房室外湿度	40%（湿球温度24℃）
	暖房室内温度	20℃（乾球温度）
	暖房室内湿度	59%（湿球温度15℃）
	暖房室外温度	7℃（乾球温度）
	暖房室外湿度	87%（湿球温度6℃）
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋，南向き和室，居間
	部屋の広さ	機器能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年当たりの使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日当たりの使用時間	冷房：9時間／日 暖房：7時間／日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年

（注）設置状況や環境，使用頻度が上記の条件と異なる場合，または，本来の使用目的以外でご使用された場合は，設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による火災・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について（保証期間は，納入日から起算して1年間です。）

この製品には保証書が付いています。

- 保証書はお買い上げの販売店で所定事項を記入しお渡ししますので，記載内容をご確認の上，大切に保管してください。
- 保証期間中，万一故障した時は，お買い上げの販売店または指定のサービス店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。（保証期間経過後の修理は有償になります。）保証期間中でも有償になる場合がありますので，保証書をよくお読みください。
- 良好な状態で長く安心してご使用いただくために，お客様の行う日常点検（フィルタ清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。標準的な保守点検の，「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」［主要部品の交換・修理実施周期］は，**表-1を目安にされると便利です。（表-1は，保守・点検ガイドライン（P31，32）からの抜粋を含みます。）**
  また，代表的「消耗部品」の例を**表-2**に示します。**（表-2は，保守・点検ガイドライン（P31，32）からの抜粋を含みます。）**
  なお，保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので，契約時によくお確かめください。

機器予防保全の目安

「保全周期」は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
下記は，以下のご使用条件の場合です。
①頻繁な発停のない，通常のご使用状態であること。
②製品の運転時間は，10時間/日，2,500時間/年と仮定しています。
また，下記の項目に適合する時には，「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源（電圧，周波数，波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用される場合。
③振動，衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。
④塵埃，塩分，亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。

表-1.「点検周期」及び「保全周期」一覧表

主要部品名	点検周期	保全周期［交換又は修理］	主要部品名	点検周期	保全周期［交換又は修理］
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ（電磁弁，四方弁など）	1年	20,000時間
モータ（ファン，ルーバ，ドレンポンプ用など）		20,000時間	センサー（サーミスター，圧力センサーなど）		5年
電装部品（基板類も含む）		25,000時間	ドレンパン		8年
膨張弁		20,000時間			

注(1) 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。この「保全周期」は，製品を長く安心してご使用いただくために，保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので，適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
注(2) ドレンポンプ保全周期（交換）は，冷房時使用を想定しております。暖房時も使用の場合は，15,000時間が目安となります。

- 定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合，保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

補修用部品の保有期間について

このエアコンの補修用部品の最低保有期間は，製造打ち切り後9年間となっています。この期間は経済産業省の指導によるものですが，当社はこの基準により補修用部品を調達した上修理によって性能を維持できる場合は，お客様のご要望により有償修理を実施致します。

消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

表-2. 消耗部品の「交換周期」一覧表

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1週間※	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター	—	1年	加湿器エレメント		3年
ファンベルト	1年	5,000時間	クランクケースヒータ		8年
ベアリング		1,500時間	平滑コンデンサ		10年

※フィルタの点検実施時期は，基本的に1週間としていますが，フィルタの種類や使用環境で汚れ具合は異なりますので，使用環境に応じて任意周期で点検を行ってください。

アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス会社と保守契約（有料）いただければ，専門のサービスマンがお客様に代わって保守・点検を致します。万一の故障の時も早期に発見し適切な処置を行う事ができます。

移設および廃棄について

- 転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので，お買上げの販売店にご相談ください。
- エアコンを廃棄される時は冷媒の回収などが必要ですので，お買上げの販売店にご相談ください。

切り取り線

[アンケート] 下記の1～5につき、該当する項目に○印をご記入ください。

1．お客様の業種（複数回答）

1	建築・設備業	7	金融・保険業	13	学校・病院・診療所
2	製造業一般	8	不動産業	14	旅館・ホテル
3	百貨店・スーパー等大形店舗	9	運送・倉庫業	15	官公庁・公団
4	中小小売店舗	10	電力・ガス熱供給業	16	家庭・住宅
5	卸売・商社	11	理容・美容業	17	リース業
6	飲食店(含むレストラン・バー)	12	娯楽・遊戯場	18	その他

2．購入の決定にあたって（複数回答）

1	自分でもよく検討したうえ、決定した
2	自分でも検討はしたが、販売店のすすめに従った
3	販売店にまかせた
4	知人・友人からの推薦
5	会社の指定
6	設計事務所または建築会社の推薦

（1．2の時のみ）→3．購入理由（3つまで）

1	省エネ
2	省スペース
3	デザイン
4	価格
5	低騒音
6	操作性
7	メーカ
8	アフターサービス
9	その他（　　）

4．購入形態

1	新規
2	買替
3	買増

（2の時のみ）→5．1 旧製品を買替した理由（複数回答）

1	改築にあわせて
2	古くて故障したため
3	古くはないが､故障したため
4	古くなったため
5	音が大きくなったため
6	省エネタイプでないため
7	有効スペースを得るため
8	その他（　　）

→5．2 旧製品メーカー（複数回答）

1	三菱重工
2	三菱電機
3	ダイキン
4	日立
5	東芝
6	松下
7	三洋
8	その他

→5．3 旧製品の使用年数（複数回答）

1	5年未満	5	8年
2	5年	6	9年
3	6年	7	10年
4	7年	8	11年以上

［自由記入欄］　お気づきの点等ございましたらご記入ください。

誠に有難うございました。今後とも三菱重工製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- エアコンの形式名：
- ご　購　入　日：
- 異　常　の　内　容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を…E1～
- ご　　住　　所：
- ご　　氏　　名：
- 電　話　番　号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担当者：

ご購入日：　　年　　月　　日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお，転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は，下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。）

三菱重工空調システム株式会社　サービス本部

お客様相談センター（修理受付，部品，技術相談）　フリーダイヤル 0120-975-365

三菱重工業株式會社

冷熱事業本部　〒452-8561 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目１番地

切り取り線

郵便はがき

誠に恐れ入りますが、切手を貼ってご投函下さい。

4 5 2 - 8 5 6 1

愛知県清須市西枇杷島町
旭三丁目１番地

三菱重工業株式会社
冷熱事業本部

業務用空調機
ご愛用者アンケート係　行

この度は、三菱重工の業務用空調機をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
今後の参考にお客様のご意見をお聞かせ願いたく誠にお手数ですが以下の項目にご記入のうえ、切手を貼ってご投函ください。ご返送頂きましたお客様には、粗品を送付させて戴きます。

ご住所	〒□□□-□□□□　都・道 府・県　(Tel)　－　－		
社名・店名			
部課名 ご氏名			
ご購入の販売店		室内機形式	
据付年月		室外機形式	

メーカー記入欄 □□□□□□-□□□

お客様ご相談窓口・ご愛用者アンケート係におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱重工業株式会社および三菱重工空調システム株式会社（以下「当社」）は，お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を，下記のとおり，お取り扱いします。

1．当社は，お客様の個人情報を三菱重工製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき，これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお，修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合，法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合，その他正当な理由がある場合を除き，当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2．当社は，お客様の個人情報を，適切に管理します。
3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは，ご相談いただきましたお客様ご相談窓口にご連絡ください。